

## 平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

公益社団法人日本劇団協議会

(単位:円)

科 目	当年度 (平成31年3月31日現在)	前年度 (平成30年3月31日現在)	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金	777,395	516,486	260,909
普通預金	40,049,053	50,046,434	△9,997,381
振替貯金	0	28,000	△28,000
未収会費	2,481,000	2,247,000	234,000
未収金	17,278,240	3,224,500	14,053,740
前払金	100,000	0	100,000
前渡金	898,495	891,147	7,348
仮払金	1,762,940	160,800	1,602,140
立替金	0	9,180	△9,180
流動資産合計	63,347,123	57,123,547	6,223,576
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	6,284,446	6,131,446	153,000
特定資産合計	6,284,446	6,131,446	153,000
(2) その他の固定資産			0
敷金	657,000	657,000	0
その他の固定資産合計	657,000	657,000	0
固定資産合計	6,941,446	6,788,446	153,000
資産合計	70,288,569	63,911,993	6,376,576
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	8,572,399	4,460,281	4,112,118
前受金	24,000	363,000	△339,000
預り金	887,121	455,644	431,477
流動負債合計	9,483,520	5,278,925	4,204,595
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	6,284,446	6,131,446	153,000
固定負債合計	6,284,446	6,131,446	153,000
負債合計	15,767,966	11,410,371	4,357,595
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
<b>2. 一般正味財産</b>	54,520,603	52,501,622	2,018,981
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	54,520,603	52,501,622	2,018,981
負債及び正味財産合計	70,288,569	63,911,993	6,376,576

注) 退職給与引当金は、要支給額の 99.99%

平成30年度 正味財産増減計算書  
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当期決算額	前年度決算額	増減額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受取会費	<b>32,992,000</b>	<b>36,336,000</b>	<b>△ 3,344,000</b>	
正会員会費	30,972,000	34,416,000	△ 3,444,000	
賛助会員会費	2,020,000	1,920,000	100,000	
② 事業収益	<b>226,078,812</b>	<b>254,127,180</b>	<b>△ 28,048,368</b>	
入場料・受講料等収入	102,048,700	109,278,700	△ 7,230,000	
出版物購読料収入	358,000	171,280	186,720	
広告料収入	162,000	608,000	△ 446,000	
委託金(文化庁)	121,890,112	142,136,000	△ 20,245,888	
委託金(東京都)	1,620,000	1,933,200	△ 313,200	
③ 受取補助金	<b>12,732,000</b>	<b>12,214,000</b>	<b>518,000</b>	
基金助成金	12,732,000	12,214,000	518,000	
④ 受取寄付金	<b>36,000</b>	<b>31,000</b>	<b>5,000</b>	
⑤ 雑収益	<b>128,183</b>	<b>422,747</b>	<b>△ 294,564</b>	
受取利息	1,283	1,253	30	
雑収入	126,900	421,494	△ 294,594	
経常収益計	<b>271,966,995</b>	<b>303,130,927</b>	<b>△ 31,163,932</b>	
(2) 経常費用				
① 事業費	<b>232,131,971</b>	<b>256,607,231</b>	<b>△ 24,475,260</b>	
諸謝金	12,958,867	12,670,285	288,582	
調査分析費	2,592,000	3,704,400	△ 1,112,400	
会場費	17,404,042	21,118,175	△ 3,714,133	
文芸費	67,539,709	61,948,932	5,590,777	
出演費	42,675,400	54,040,080	△ 11,364,680	
舞台費	46,621,882	62,954,406	△ 16,332,524	
旅費宿泊日当	25,624,585	23,573,614	2,050,971	
広報宣伝費	1,360,428	1,877,475	△ 517,047	
編集記録費	2,272,660	3,201,660	△ 929,000	
印刷製本費	6,038,509	5,194,512	843,997	
発送費	478,775	301,864	176,911	
傷害保険料	192,180	219,997	△ 27,817	
公演委託費	2,780,900	2,899,100	△ 118,200	
諸経費	320,584	348,331	△ 27,747	
租税公課	3,271,450	2,554,400	717,050	
② 事業費	<b>29,969,163</b>	<b>36,672,583</b>	<b>△ 6,703,420</b>	
給与手当	12,224,983	17,216,693	△ 4,991,710	
臨時給与	5,565,600	5,565,600	0	
法定福利費	4,423,568	4,378,117	45,451	
中退金掛金	1,123,200	1,072,872	50,328	
福利厚生費	117,803	117,437	366	
旅費交通費	1,163,176	1,182,933	△ 19,757	
通信費	659,357	804,404	△ 145,047	
消耗品費	365,009	383,698	△ 18,689	
印刷費	314,980	398,337	△ 83,357	
光熱水道費	402,408	402,408	0	
賃借料	3,050,136	3,050,136	0	
リース料	61,382	314,705	△ 253,323	
保険料	18,297	18,297	0	
支払手数料	341,564	326,946	14,618	
退職給付引当金	137,700	1,440,000	△ 1,302,300	

科目	当期決算額	前年度決算額	増減額	備考
③管理費	<b>7,846,880</b>	<b>8,892,374</b>	<b>△ 1,045,494</b>	
役員報酬	1,505,000	1,505,000	0	
給与手当	1,358,331	1,912,966	△ 554,635	
臨時給与	618,400	618,400	0	
法定福利費	491,507	486,457	5,050	
中退金掛金	124,800	119,208	5,592	
福利厚生費	13,089	13,049	40	
顧問料	1,404,000	1,404,000	0	
会議費	929,516	891,130	38,386	
旅費交通費	129,242	131,437	△ 2,195	
通信費	73,262	89,378	△ 16,116	
諸会費	309,000	309,000	0	
交際費	131,648	154,479	△ 22,831	
消耗品費	40,557	42,633	△ 2,076	
印刷費	34,998	44,260	△ 9,262	
新聞書籍購読料	167,693	187,865	△ 20,172	
光熱水道費	44,712	44,712	0	
賃借料	338,904	338,904	0	
リース料	6,820	34,967	△ 28,147	
保険料	2,033	2,033	0	
租税公課	800	1,400	△ 600	
支払手数料	84,530	82,046	2,484	
雑費	22,738	19,050	3,688	
雑損失	0	300,000	△ 300,000	
退職給付引当金	15,300	160,000	△ 144,700	
経常費用計	<b>269,948,014</b>	<b>302,172,188</b>	<b>△ 32,224,174</b>	
当期経常増減額	<b>2,018,981</b>	<b>958,739</b>	<b>1,060,242</b>	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
退職給与引当金取崩収入	0	0	0	
経常外費用	0	0	0	
退職給与引当資産取得支出	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	<b>2,018,981</b>	<b>958,739</b>	<b>1,060,242</b>	
一般正味財産期首残高	<b>52,501,622</b>	<b>51,542,883</b>	<b>958,739</b>	
一般正味財産期末残高	<b>54,520,603</b>	<b>52,501,622</b>	<b>2,018,981</b>	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	<b>54,520,603</b>	<b>52,501,622</b>	<b>2,018,981</b>	

平成30年度 正味財産増減計算書・内訳

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 公(1)計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 受取会費	20,603,200	0	12,388,800	0	32,992,000
正会員会費	18,583,200	0	12,388,800	0	30,972,000
賛助会員会費	2,020,000	0	0	0	2,020,000
② 事業収益	226,078,812	0	0	0	226,078,812
入場料・受講料等収入	102,048,700	0	0	0	102,048,700
出版物購読料収入	358,000	0	0	0	358,000
広告料収入	162,000	0	0	0	162,000
委託金(文化庁)	121,890,112	0	0	0	121,890,112
委託金(東京都)	1,620,000	0	0	0	1,620,000
③ 受取補助金等	12,732,000	0	0	0	12,732,000
基金助成金	12,732,000	0	0	0	12,732,000
④ 受取寄付金	36,000	0	0	0	36,000
⑤ 雑収益	115,365	0	12,818	0	128,183
受取利息	1,155	0	128	0	1,283
雑収入	114,210	0	12,690	0	126,900
経常収益計	259,565,377	0	12,401,618	0	271,966,995
(2) 経常費用					
① 事業費	232,131,971	0	0	0	232,131,971
諸謝金	12,958,867	0	0	0	12,958,867
調査分析費	2,592,000	0	0	0	2,592,000
会場費	17,404,042	0	0	0	17,404,042
文芸費	67,539,709	0	0	0	67,539,709
出演費	42,675,400	0	0	0	42,675,400
舞台費	46,621,882	0	0	0	46,621,882
旅費宿泊日当	25,624,585	0	0	0	25,624,585
広報宣伝費	1,360,428	0	0	0	1,360,428
編集記録費	2,272,660	0	0	0	2,272,660
印刷製本費	6,038,509	0	0	0	6,038,509
発送費	478,775	0	0	0	478,775
傷害保険料	192,180	0	0	0	192,180
公演委託費	2,780,900	0	0	0	2,780,900
諸経費	320,584	0	0	0	320,584
租税公課	3,271,450	0	0	0	3,271,450
② 事業費	29,969,163	0	0	0	29,969,163
給与手当	12,224,983	0	0	0	12,224,983
臨時給与	5,565,600	0	0	0	5,565,600
法定福利費	4,423,568	0	0	0	4,423,568
中退金掛金	1,123,200	0	0	0	1,123,200
福利厚生費	117,803	0	0	0	117,803
旅費交通費	1,163,176	0	0	0	1,163,176
通信費	659,357	0	0	0	659,357
消耗品費	365,009	0	0	0	365,009
印刷費	314,980	0	0	0	314,980
光熱水道費	402,408	0	0	0	402,408
賃借料	3,050,136	0	0	0	3,050,136
リース料	61,382	0	0	0	61,382
保険料	18,297	0	0	0	18,297
支払手数料	341,564	0	0	0	341,564
退職給付引当金	137,700	0	0	0	137,700

科目	公益目的事業会計 公(1)計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
③管理費	0	0	7,846,880	0	7,846,880
役員報酬	0	0	1,505,000	0	1,505,000
給与手当	0	0	1,358,331	0	1,358,331
臨時給与	0	0	618,400	0	618,400
法定福利費	0	0	491,507	0	491,507
中退金掛金	0	0	124,800	0	124,800
福利厚生費	0	0	13,089	0	13,089
顧問料	0	0	1,404,000	0	1,404,000
会議費	0	0	929,516	0	929,516
旅費交通費	0	0	129,242	0	129,242
通信費	0	0	73,262	0	73,262
諸会費	0	0	309,000	0	309,000
交際費	0	0	131,648	0	131,648
消耗品費	0	0	40,557	0	40,557
印刷費	0	0	34,998	0	34,998
新聞書籍購読料	0	0	167,693	0	167,693
光熱水道費	0	0	44,712	0	44,712
賃借料	0	0	338,904	0	338,904
リース料	0	0	6,820	0	6,820
保険料	0	0	2,033	0	2,033
租税公課	0	0	800	0	800
支払手数料	0	0	84,530	0	84,530
雑費	0	0	22,738	0	22,738
退職給付引当金	0	0	15,300	0	15,300
経常費用計	262,101,134	0	7,846,880	0	269,948,014
当期経常増減額	△ 2,535,757	0	4,554,738	0	2,018,981

## 2. 経常外増減の部

経常外収益計	0	0	0	0	0
経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替					0
当期一般正味財産増減額	△ 2,535,757	0	4,554,738	0	2,018,981

### 事業費内容詳細

諸謝金	各種謝金、原稿料、アルバイト料、等
会場費	劇場費、稽古場使用料、ワークショップ・シンポジウム・セミナー等の会場費、会場受付費
文芸費	脚本料、演出料、講師料、プラン料、舞台監督料、プロデュース料等
出演費	公演の出演費
舞台費	大道具、小道具、照明、音響、衣裳、かつら、舞台人件費、運搬費等
旅費宿泊費日当	全国公演および海外や地方在住の出演者・講師・スタッフのための旅費宿泊費日当(宿泊を伴う場合)
広報宣伝費	公演・ワークショップ等の宣伝費、webサイト運営費等、賞金、チラシ折込費
編集記録費	舞台写真、DVD収録、調査研究記録費、編集費
印刷製本費	チラシ・パンフレット等印刷費、出版物印刷費、デザイン料
発送費	公演・ワークショップの案内発送、機関誌・調査研究書発送費
傷害保険料	公演・ワークショップ等の傷害保険料
諸経費	打合せ会議費、レセプション費、等

雑収入 利息、著作権隣接権関係収入、等

雑費 NHK受信料、書類溶解費用

## 財務諸表に対する注記

公益社団法人日本劇団協議会  
(単位:円)

### 1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給与引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額の99.99%に相当する金額を計上している。

(2) リース取引の処理方法

ファイナンスリース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給与引当預金	6,131,446	153,000	0	6,284,446
小 計	6,131,446	153,000	0	6,284,446
合 計	6,131,446	153,000	0	6,284,446

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給与引当預金	6,284,446	0	0	6,284,446
小 計	6,284,446	0	0	6,284,446
合 計	6,284,446	0	0	6,284,446

4. 担保に供している資産はない。

5. 保証債務はない。

### 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 補助金	芸術文化振興基金	0	12,732,000	12,732,000	0	指定正味財産 流動負債
委託金 委託金	文化庁	0	121,890,112	121,890,112	0	指定正味財産 流動負債
委託金 委託金	東京都	0	1,620,000	1,620,000	0	指定正味財産 流動負債
合 計		0	136,242,112	136,242,112	0	

附属明細書

公益社団法人日本劇団協議会  
(単位:円)

1. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	6,131,446	153,000	0	0	6,284,446
合 計	6,131,446	153,000	0	0	6,284,446

## 財産目録

平成31年3月31日現在

公益社団法人日本劇団協議会

(単位:円)

		場所	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>	現金	現金手許有高	運転資金として	777,395
	預金	普通預金		
	〃	三菱UFJ銀行／新宿通支店	運転資金として	40,049,053
	振替貯金	ゆうちょ銀行 東京貯金事務センター	運転資金として	0
	未収会費	正会員	正会員会費分	2,481,000
	未収金	日本芸術文化振興会基金	公1 高校生のための巡回公演 補助金	6,366,000
	〃		公1 日本の演劇人を育てるPJ 航空券代戻し入れ分	912,240
	〃		公1 ステップアップPJ 委託金	10,000,000
	前払金		公1 日本の演劇人を育てるPJ 会場申込金	100,000
	前渡金		31年度4月～9月分通勤交通費	605,960
	〃		31年度4月分家賃(芸能花伝舎)	282,420
	〃		「悲劇喜劇」購読料分	10,115
	仮払金		公1 31年度定通制校演観教室 会場費半金分	160,800
〃		公1 日本の演劇人を育てるPJ経費分	1,602,140	
<b>流動資産合計</b>				<b>63,347,123</b>
<b>(固定資産)</b>	特定資産	退職給付引当金預金	定期預金	
			三菱UFJ銀行／新宿通支店	退職給与引当の積み立て資産であり、 資産取得資金として管理されている
その他の固定資産	敷金	(公社)日本芸能実演家団体協議会	事務所賃借敷金	657,000
<b>固定資産合計</b>				<b>6,941,446</b>
<b>資産合計</b>				<b>70,288,569</b>
<b>(流動負債)</b>	前受金		31年度 会費分	24,000
	預り金		社会保険料、源泉所得税	887,121
	未払金		公1 高校生のための巡回公演に使用する経費	4,632,360
	〃		公1 日本の演劇人を育てるPJに使用する経費	2,998,720
	〃		公1 やってみようPJに使用する経費	25,820
	〃		公1 広報事業に使用する経費	140,788
〃		管理目的業務に使用する経費	774,711	
<b>流動負債合計</b>				<b>9,483,520</b>
<b>(固定負債)</b>	退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業、管理目的業務に従事する 職員の退職給付金	6,284,446
<b>固定負債合計</b>				<b>6,284,446</b>
<b>負債合計</b>				<b>15,767,966</b>
<b>正味財産</b>				<b>54,520,603</b>



令和元年5月29日

## 監査報告書

公益社団法人日本劇団協議会  
会長 西川 信廣 殿

監 事 田中 大 介   
監 事 八木 橋 修 

私たち監事は、当法人定款第24条の規定に基づき平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実  
は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に示しているものと認めます。